

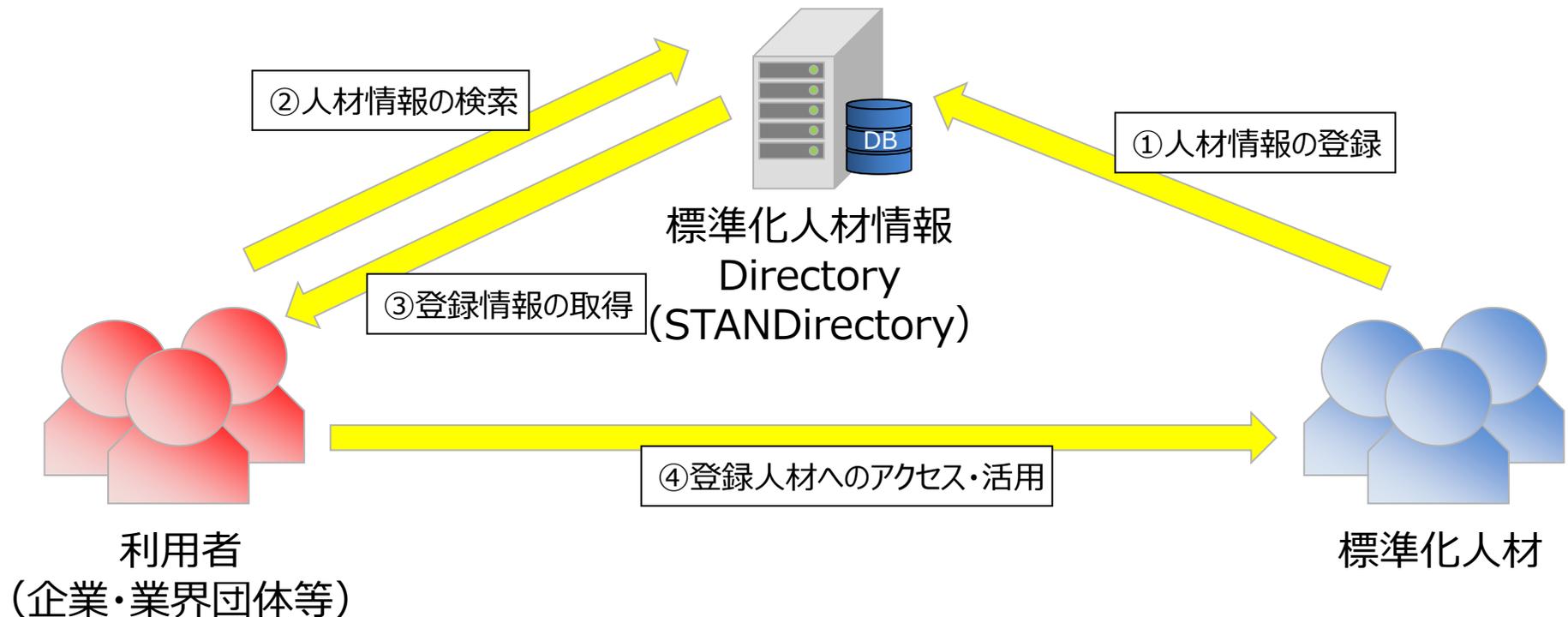
標準化人材情報Directoryについて

1. 「標準化人材情報Directory」の構築

- 人材育成・確保した人材の活用方策（特に、人材のスキル、人材層を補完する外部人材の活用方策）として、標準化人材情報が集約され、それが目に見える仕組みを構築する。
- 具体的には、標準化人材のデータベースを構築し、人材情報を集約・公開する。

名称：「標準化人材情報Directory (STANDirectory)」

標準化人材情報Directory (STANDirectory) について



⇒ 2024年4月より稼働予定

(参考) 標準化人材の類型

第4回基本政策部会資料より（一部加筆）

類型	主な内部人材の例	外部人材の活用例	従来の方策
標準化戦略人材 ①企業の経営戦略として、標準化の活用方法を考える人材	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営層～事業部門 (経営企画部、研究開発部、知的財産部、マーケティング部等) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ストラテジストとしての外部人材 (学識経験者、弁理士、コンサル、社外役員…) 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ CSOの設置要請 ✓ 幹事候補などの人材を海外派遣。 ✓ 国際交渉スキルを学ぶISO/IEC国際標準化人材育成講座 (ヤンプ口) ✓ OJTを目的として、企業が主導した規格の普及に係る旅費を支援 ✓ 大学等における標準化講義
規格開発・交渉人材 ②規格の原案作成や国際会議での交渉を行う人材	<ul style="list-style-type: none"> ● TCなどの幹事や議長、原案作成可能なエキスパート (技術者、研究者や品質保証担当、国際交渉人材の組合せ) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 産総研、NITE、JSA等 ● 学識経験者、弁理士等 ● 認証機関等 	
活用・普及人材 ③制定された規格の活用のための地合いづくりに取り組む人材	<ul style="list-style-type: none"> ● 渉外部や海外事務所等、国内外のロビイングを担当する者 ● マーケティング担当 	(政府や経済団体との連携が考えられる。)	
若年人材 (上記の人材を持続的に供給するためには、) ④標準に関連の深い事業部門を中心に、若年のうちに、標準化の経験を積む、あるいは研修等を通じて知見を備えることが必要	<ul style="list-style-type: none"> ● 2050年を見据えれば、特に20代～30代の者 ● 研究開発、知的財産、経営企画、規制担当など、関連の深い事業部が存在 (単一のセクションに閉じない) 	(雇用流動化を見据えれば、自社他社問わず、必要な素養と考えられる。)	

(※) こうした人材育成に当たっては、研究開発や経営企画において、求められるソリューションを戦略的に検討することができるようなアーキテクト型人材、あるいは、ソフトウェアやAIの活用によって、大規模なデータ収集や解析などを可能とすることができるような先端技術人材など、アジャイル (臨機応変) な市場対応力を備える、標準化に限らない人材層がそもそも必要。

(※) 大学における標準化講義の実施状況を調査し、施策検討につなげることも重要。

2. 「標準化人材情報Directory」のイメージ

検索条件を入力し、条件に合致する標準化戦略人材、規格開発・交渉人材、活用・普及人材を抽出。抽出した人材のデータを一覧で表示し、その中から見たいデータを選択し詳細を見れるようにする。

条件を入力し人材データの検索を行うことで、合致するデータの一覧を表示。

検索結果一覧で特定の人材データを選択することで、当該人材データの詳細を見ることができる。

STANDirectory

人材の種別

専門分野

経験役職

検索画面イメージ

名前	所属	専門分野	○○○

検索結果一覧画面イメージ

名前	
所属	
専門分野	
実績	

人材データ画面イメージ

3. 「標準化人材情報Directory」のデータ管理機能のイメージ

データベースへの人材データの inputs は原則、各組織毎に登録いただくことを想定。
事前に登録する組織等がIDの申請を行い、当該IDでログインしてデータ入力・修正を行う。
入力・修正されたデータは経済産業省にて確認したのち、公表される。



ID	<input type="text"/>
パスワードの変更	
組織名	<input type="text"/>
担当者	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>

ID管理画面イメージ

4. 「標準化人材情報Directory」の今後のスケジュール

規格開発・交渉人材については、令和5年度にデータ項目を整理し、データベースを構築。令和6年度に正式に公開する。

標準化戦略人材、普及・活用人材については、令和6年度にデータ項目を検討し、その結果を踏まえて、データベースを改修し、公開していく。

